

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年12月27日

計画の名称	滑川市安全な住環境づくり計画												
計画の期間	平成29年度 ~ 平成33年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	滑川市												
計画の目標	市街地は、戦前から住宅や店舗で形成されてきたため、狭隘な道路も見受けられるとともに、老朽化した住宅や空家等が混在している。平成25年度住宅・土地統計調査によると、市内の住宅総数は12,820戸であり、そのうち空家戸数は1,810戸であり、住宅数・空家数ともに増加傾向にある。総合的な空家対策を図る必要があり、不良住宅を除去することにより、居住環境の整備改善を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	27	A	27	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)
1	除却を推進すべき区域内における不良住宅の除却事業実施率(除却目標棟数:平成33年度までに35棟) 不良住宅の除却目標棟数に対する除却済みの棟数の割合 区域内の除却済不良住宅数/区域内の不良住宅数(H29年度現在)	0%	63%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	滑川市	直接	滑川市	-	-	空き家再生等推進事業	不良住宅の除却 10戸	滑川市						14	-	
	A15-002	住宅	一般	滑川市	間接	滑川市	-	-	空き家再生等推進事業	不良住宅の除却 25戸	滑川市						13	-	
											小計						27		
											合計							27	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業担当課で実施	事後評価の実施時期 令和4年12月
	公表の方法 市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	不良住宅の除却により、周辺の住環境が改善された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	地域によっては、地域住民の空き家に関する意識が高まり、近隣の迷惑になる前に、自主的な空き家の除却が進んだ。
特記事項（今後の方針等）	
引き続き、居住環境を阻害している不良住宅の除却を進めるため、補助制度等の周知を図り、住環境の改善を促進させる。	

